

日高の交通安全

- 平成24年日高振興局管内交通事故概況 -

交通事故の概要

平成24年の管内の交通事故発生状況は、前年との比較において、発生件数は、減少したものの、死傷者数は、前年より増加しました。

発生件数：120件 前年より6件減少し、これまでの最少数を3年連続更新しました。

死者数：9人 前年より3人増加しました。

傷者数：169人 前年より18人増加しました。

交通死亡事故の主な特徴

発生時期

- 2月、5月、11月、12月に計7件発生し9人が死亡、昨年より1件3人増加しています

発生時間帯

- 22～24時の深夜に2件発生し、3人死亡しています。

発生曜日帯

- 月曜日に3件発生4人死亡するなど、週の前半に多く発生しています。(月～水：4件6人)

第一当事者(1)の状況

- 法令違反別発生状況は、7件中、2件は酒酔い運転、5件は安全運転義務違反(ブレーキ操作不適・ハンドル操作不適・安全速度違反)によるものです
- 年齢層別発生状況は、65歳以上のドライバーによるものが2件発生し3人が死亡しています。

事故類型別発生状況

- 車両相互の正面衝突によるものが6件で8人死亡、車両単独によるものが1件で1人死亡しています。

道路別等発生状況

- 国道で6件、道道で1件発生しています
- 非市街地直線で4件、非市街地カーブで2件、市街地直線で1件発生しています

用語解説

1：第一当事者とは、過失がより重いか、又は過失が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者をいいます。

交通事故発生状況

1 年別発生状況

平成24年は、発生件数は減少したものの、死者数・傷者数は、いずれも前年度より増加しました。しかし、過去10年の推移をみると、総じて漸減傾向が続いています。また、発生件数・死者数・傷者数いずれも半分以上まで減少しています。

発生件数：120件 前年より6件減少し、これまでの最少数を3年連続更新しました。

死者数：9人 前年より3人増加したものの、3年連続10人未満の死者数となりました。

傷者数：169人 前年より18人増加したものの、3年連続180人未満の傷者数となりました。

区分	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	増減数
発生件数	275	270	252	241	225	175	163	174	145	126	120	6
死者数	19	9	14	13	10	12	2	14	3	6	9	3
傷者数	380	412	346	350	316	254	200	202	179	151	169	18

2 町別発生状況

管内の交通事故発生状況を町別にみると、新冠町と新ひだか町で、発生件数・死者数・傷者数いずれも増加、他町は減少傾向でした。

発生件数：平取町（8件）・浦河町（2件）・様似町（5件）・えりも町（2件）で前年より減少した一方、ひだか町で10件増加しました。

死者数：管内全体で3人増加し、平取町・新冠町・新ひだか町で昨年より増加しました。

傷者数：平取町・様似町・えりも町で減少したものの新ひだか町で17人・浦河町で12人増加しました。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計
24年	発生件数	25	7	11	50	20	3	120
	死者数	1	3	1	3	1	0	9
	傷者数	29	7	20	66	40	3	169
23年	発生件数	25	15	10	40	22	8	126
	死者数	1	2	0	1	1	1	6
	傷者数	27	15	12	49	28	13	151
増減数	発生件数	0	8	1	10	2	5	6
	死者数	0	1	1	2	0	1	3
	傷者数	2	8	8	17	12	10	18

3 月別発生状況

管内の交通事故発生状況を月別に見ると、8～12月の輸送繁忙期に多く発生しており、死亡事故は冬期間に多く発生しています。

発生件数：9月、11月が各15件（12.5%）で最も多く、次いで8月、12月が14件（11.7%）となりました。

死者数：2月が2人（22.2%）、12月が5人（55.6%）と冬期間に多く発生しました。

傷者数：9月が27人（16%）で最も多く、次いで11月が24人（14.2%）となりました。

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	11	5	3	11	6	6	7	14	15	13	15	14	120
死者数	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5	9
傷者数	16	4	4	13	7	6	14	19	27	15	24	20	169

4 時間別発生状況

管内の交通事故発生状況を時間別に見ると、16～18時に最も多く発生しています。

発生件数：16～18時が27件(22.5%)で最も多く、次いで10～12時の19件(15.8%)となっています。

死者数：22～24時に3人(発生件数2件)が最も多くなっています。

傷者数：16～18時が41件(24.3%)で最も多く、次いで10～12時の33件(19.5%)となっています。

区分	0～ 2時	2～ 4時	4～ 6時	6～ 8時	8～ 10時	10～ 12時	12～ 14時	14～ 16時	16～ 18時	18～ 20時	20～ 22時	22～ 24時	合計
発生件数	2	1	5	7	13	19	14	10	27	13	4	5	120
死者数	0	0	0	2	2	0	0	0	2	0	0	3	9
傷者数	4	2	7	7	18	33	19	12	41	14	6	6	169

5 曜日別発生状況

管内の交通事故発生状況を曜日別に見ると、金曜日に最も多く発生しています。

発生件数：金曜日が26件(21.6%)で最も多く、次いで日曜日が20件(16.7%)となっています。

死亡事故：月曜日に3件4人、金曜日に2件2人、水曜日に1件2人、木曜日1件1人が死亡しています。

区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
発生件数	19	11	19	12	26	13	20	120
死者数	4	0	2	1	2	0	0	9
傷者数	27	12	22	13	34	27	34	169

6 第一当事者の法令違反別発生状況

管内の交通事故発生状況を第一当事者の法令違反別に見ると、安全運転義務違反に起因するものが最も多くなっています。

発生件数：前方不注意が39件(32.5%)で最も多く、次いで前左右不確認が20件(16.7%)となっています。

死亡事故：酒酔い運転によるもので2件3人、ブレーキ操作不適で3件3人、ハンドル操作不適で2件2人が死亡しています。

区分	酒酔い	追越し	通行区分	歩行者 妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時 不停止	交差点 安全通行	交差点 徐行
発生件数	2	0	0	2	2	2	0	4	4	1
死者数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
傷者数	0	0	0	2	4	6	0	4	6	1

区分	安全運転義務違反									合計	
	前方 不注意	動静 不注視	前左右 不確認	ハンドル 操作	ブレーキ 操作	安全速度	後方 不確認	その他	小計		その他
発生件数	39	13	20	6	11	2	7	1	99	4	120
死者数	0	0	0	2	3	1	0	0	6	0	9
傷者数	64	23	23	6	15	2	8	1	142	4	169

7 第一当事者の年齢層別発生状況

管内の交通事故発生状況を第一当事者の年齢層別にみると、65歳以上のドライバーによるものが最も多く発生しており、うち2件は死亡事故となっており、3名が亡くなっています。

発生件数：65歳以上が25件（20.8%）で最も多く、次いで40歳代が24件（20%）となっています。

死亡事故：65歳以上が2件3人、次いで25歳以上29歳未満が1件2人の死者数となっています。

区分	ドライバー								その他	合計
	25歳未満	25～29歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	小計		
発生件数	11	13	18	19	18	16	25	120	0	120
死者数	0	2	1	1	1	1	3	9	0	9
傷者数	20	22	22	21	29	19	36	169	0	169

8 事故類型別発生状況

管内の交通事故発生状況を事故類型別にみると、車両相互による追突と正面衝突で全体の半数近くを占めています。

発生件数：追突が38件（31.7%）で最も多く、次いで正面衝突で16件（13.3%）となっています。

死亡事故：車両相互によるものが6件8人、車両単独が1件1人となっています。

区分	人对車両	自転車 対車両	車両相互								車両単独	合計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越追抜時	すれ違い時	左折時	右折時	その他		
発生件数	12	15	16	38	12	0	1	0	6	11	9	120
死者数	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	1	9
傷者数	12	15	25	58	13	0	1	0	11	18	16	169

9 年齢層別状態別死者数

管内の交通事故死者数を年齢層別状態別に見ると、65歳以上が3人（うち80代が2人）、50歳代が2人となっています。

区分	25歳未満	25～29歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	合計
四輪乗車中	1	1	0	1	2	1	3	9
二輪乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0
特殊車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0
歩行中	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	1	2	1	3	9

10 道路別発生状況

管内の交通事故発生状況を道路別に見ると、その多くが国道で発生しています。

発生件数：国道が70件（58.3%）で最も多く、次いで町道が32件（26.7%）、道道が14件（11.7%）となっています。

死亡事故：国道で6件、道道で1件発生しています。

区分	国道	道道	町道	その他	合計
発生件数	70	14	32	4	120
死者数	8	1	0	0	9
傷者数	103	25	35	6	169

11 道路形状別発生状況

管内の交通事故発生状況を道路形状別に見ると、市街地においても、非市街地においても、直線と交差点で多く発生しています。

発生件数：市街地直線が32件（26.7%）で最も多く、次いで市街地交差点が31件（25.8%）となっています。

死亡事故：非市街地直線で4件5人、市街地直線で1件2名・非市街地カーブで2件2人となっています。

区分	市街地					非市街地					合計
	交差点	トンネル	カーブ	直線	その他	交差点	トンネル	カーブ	直線	その他	
発生件数	31	0	4	32	3	14	0	8	27	1	120
死者数	0	0	0	2	0	0	0	2	5	0	9
傷者数	38	0	7	39	5	19	0	8	52	1	169